

## 設備紹介

## 塩水噴霧試験装置

【キーワード】 塩水噴霧試験、耐食性評価、腐食促進試験

## 【耐食性試験について】

金属材料や、めっき・塗膜などの表面処理を施した金属部品・製品は、使用する環境によって耐食性評価が欠かせません。品質保証や材料選定、製品の寿命予測等様々な目的で耐食性評価が必要とされており、多種多様な評価方法が目的に合わせ用いられています。その中でも腐食環境を模した試験槽内に試験体を曝すことで腐食を加速させる腐食促進試験は短期間で評価を行うことができるため、幅広い分野で用いられています。代表的な腐食促進試験のひとつである塩水噴霧試験は、密閉した試験槽内に塩水を噴霧して試験体の腐食を加速させ、耐食性を評価します。

## 【塩水噴霧試験装置について】

当センターの塩水噴霧試験装置は、輸送機器関連をはじめとする機械部品製造業の県内企業からの需要が多く、品質管理等の目的で JIS や ISO の規定に基づく試験に利用されています。今回、より多くの方にご利用いただけるよう装置の更新を行いました。令和7年度に導入した機種（写真1）は空気飽和器の自動給水機能や運転時間設定機能等新たな機能を搭載し、さらに容量 50L の塩水タンクを備えており、長期間の連続試験も安定して行うことができます。また、小型試料用の樹脂製ネット試料台や耐荷重 50kgf の試料台を用意しましたので、標準試料(150×70×1 mm)平板に加え、小さなものから重量物まで様々なサイズの試料に対応可能です（写真2）。

品質管理の他にも、金属材料の耐食性比較や製品の耐食性評価等幅広くご利用いただけますのでご利用を検討される際はお気軽にお問い合わせください。



写真1 塩水噴霧試験装置外観

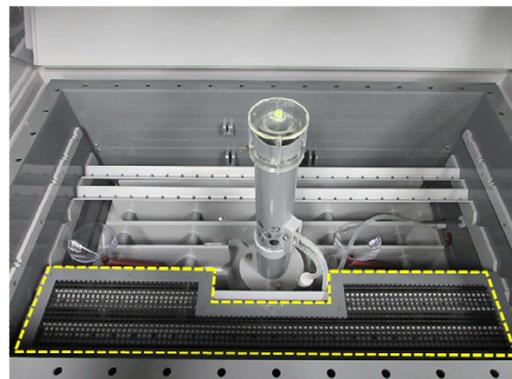


写真2 試験槽内部。上段が通常の試料枠。槽内底部が重量物用試料台。樹脂製ネット試料台（破線内）は枠上に設置。